

2008年度第2回 NEC C&C 財団シンポジウム

「地域の安心・安全のための情報化のあり方」

■概要：

わが国の電子政府・電子自治体を構築するために進めてきた住基ネット・住基カードや公的個人認証、電子申請は、利用率の伸び悩みや、利活用できる分野が少ないことなどが指摘され、一般への浸透は未だ十分とは言いがたい状況にあります。

昨年度の NEC C&C 財団セミナーでは、電子申請の際に本人確認がスムーズに安心して行われるための住民データベースのあり方、国民 ID のあり方について議論いたしました。今年度は、そこからさらに進め、社会保障分野や行政サービスの分野における本人識別 ID の活用に焦点をあて、官民の情報システム・サービスはどのように役割を分担し、どのように連携すべきか、個人情報やプライバシーは、サービスの種類や程度等に応じてどうコントロールされるべきか等、より多くの人が地域で安全・安心な生活を送るための情報システム・社会システムについてご議論いただきます。

■主催：財団法人 NEC C&C 財団

後援：財団法人社会経済生産性本部情報化推進国民会議、電子社会イノベーション推進コンソーシアム、国際大学 GLOCOM、株式会社国際社会経済研究所

■開催日時：2009年2月16日（月） 13:30-17:00

■開催場所：

泉ガーデンコンファレンスセンター ROOM1
東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー7階
南北線「六本木一丁目」駅直結、日比谷線「神谷町」駅より徒歩6分
http://www.bellesalle.co.jp/izumig_cc/access.html

■定員：100名（参加費無料）

■要約筆記あり

■スピーカー：

田中義高 厚生労働省政策統括官付社会保障担当参事官室 室長補佐
松村寿弘 岩手県 紫波町生活部町民課町民窓口室主査
崎村夏彦 OpenID ファウンデーション・ジャパン 発起人代表
／野村総合研究所 上級研究員
中島 洋 (財)社会経済生産性本部情報化推進国民会議特別委員会委員長
／国際大学 GLOCOM 主幹研究員

上村圭介 国際大学 GLOCOM 主任研究員
庄司昌彦 国際大学 GLOCOM 主任研究員
遊間和子 株式会社国際社会経済研究所主任研究員

■タイムスケジュール

13:00 開場

13:30 ご挨拶 財団法人 NEC C&C 財団専務理事 後閑博史

13:35 基調講演「社会保障カード（仮称）の検討状況」（40分）

田中 義高 厚生労働省政策統括官付社会保障担当参事官室 室長補佐

14:15 休憩（10分）

14:25 事例報告「欧州における国民IDと社会保障カード」（15分×3＝45分）

「事例1：オーストリア」 遊間和子 株式会社国際社会経済研究所主任研究員

「事例2：ドイツ」 上村圭介 国際大学 GLOCOM 主任研究員

「事例3：フランス」 庄司昌彦 国際大学 GLOCOM 主任研究員

15:10 休憩（10分）

15:20 パネルディスカッション「地域の安全・安心のための情報化のあり方」（100分）

コーディネーター： 中島 洋（財）社会経済生産性本部情報化推進国民会議特別委員会委員長
／国際大学 GLOCOM 主幹研究員

パネラー： 松村寿弘 岩手県 紫波町生活部町民課町民窓口室主査
崎村夏彦 OpenID ファウンデーション・ジャパン 発起人代表
／野村総合研究所 上級研究員

庄司昌彦 国際大学 GLOCOM 主任研究員

遊間和子 株式会社国際社会経済研究所主任研究員

17:00 閉会

……………【申込み先及びお問合せ先】……………

お申し込みの際には、下記事項をご記入の上、e-mail または FAX にて、事前にお申込みいただけますようお願い申し上げます。

【申し込み先】

NEC C&C 財団シンポジウム事務局

e-mail : ccsympo@xvb.biglobe.ne.jp

FAX : 03-3798-9719

2008 年度第 2 回 NEC C&C 財団シンポジウム参加申込書

(1)氏名

(2)所属・役職

(3)住所

(4)メールアドレス

(5) 今後 NEC C&C 財団からシンポジウム等のご案内をさせていただいてもよろしいですか:よい/不要

(6)シンポジウムに参加するために、要約筆記以外の補助が必要な方はご記述ください。

【お問い合わせ先】

NEC C&C 財団シンポジウム事務局 遊間（ゆうま）

東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 26 階 株式会社国際社会経済研究所内

TEL03-3798-9717 FAX03-3798-9719

ccsympo@xvb.biglobe.ne.jp

<以上>